

## 今春学校を卒業する皆さんにお伝えしたいこと

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。先週と今週は、中学3年生・高校3年生の皆さんにお話をする機会がたくさんありましたので、少しご紹介させていただきます。
2. どんな話をしたかといいますと、中学校や高校で勉強した内容は、上の学校、例えば中学生であれば高校、高校生であれば大学、短期大学、専門学校等でも役に立つということです。また、中学校の勉強は社会に出ても役に立つ、高校の勉強は社会に出ても役に立つというお話をしました。このように、皆さんは大切な勉強をしていますので、その勉強を生かして、上の学校に進学したり社会で活躍したりしていただきたいというお話をしています。
3. では、どのように生かせばよいのか。中学校や高校の学習内容をいちいち思い出すのは大変です。そこで、一番よい方法は、中学生は中学校の教科書、高校生は高校の教科書、教材、授業中のノートなどをきちんと取っておくことです。そして、教科書、ノート、参考書などをいつも見ながら思い出す。こういうことをお勧めしています。

中学校を卒業して高校に行く、高校を卒業して大学、短大、専門学校、専修学校に行く、社会人になるというときには、学校の教科書、教材、ノート、辞書などを整理整頓し、それらを捨ててしまう方がいらっしゃいます。しかし、それだけは避けていただきたいということをお願いしています。
4. 先週は中学校に行き、今週は、私が理事長を務めている福島県福島市の有朋高等学院という高校の卒業式に出席し、理事長として祝辞を述べさせていただきました。そのときにも、高校の勉強は世の中で一番役に立つ大事な勉強であるから忘れないようにしていただきたいとお話しました。そのために、高校で勉強した教科書、教材、授業中のノート、辞書などを一冊も、一つも捨てないできちんと取っておいてくださいとお願いしました。保護者の方もたくさんいらっしゃいましたので、保護者の方には、子供たちのために学校の教科書、教材、ノートなどを部屋の片隅にでも取っておいてください。そして、子供たちが勉強するときすぐに役立つようにしていただきたいとお願いしました。

5. 上の学校で勉強したり、社会へ出たりした場合には、特に数学の知識がないとコンピュータもなかなか難しいです。Word(ワード)や Excel(エクセル)などは先へ進みません。また、これから先は英語もとても大切です。数学と同様に、英語も中学校や高校で学んだ基礎の上に、高校や大学、社会での勉強が積み重なっていきます。ですから、ゼロから勉強し始めるのはなかなか大変です。
6. また、音楽や美術などの科目は、中学校で勉強する内容や高校で勉強する内容については、社会人になってからはなかなか勉強しません。私は、教養は中学校や高校の勉強で決まると思っています。音楽、美術、保健体育、技術家庭という科目は、中学校や高校でしか勉強しません。ですから、それらの科目の教科書なども、ぜひ大切にとっておいていただきたいと思います。
7. 日本の歴史や世界の歴史、日本の地理や世界の地理、公民、政治経済、現代社会という科目も、中学校や高校を卒業して、社会人になってからもう一度勉強することはなかなか少ないです。簡単な歴史小説や旅行記等を読むことはあるかもしれませんが、しかし、体系だてて隅々まで勉強するのは、やはり中学校と高校です。その勉強した内容が教科書にはそっくり載っているわけです。それらの教科書、地図帳、年表、参考書などを手元から無くしてしまうと、知識が消えてしまうのと同じ状況になります。ですから、ぜひそれらは捨てないで取っておいていただきたいと思います。
8. それから、理科の勉強も大事ですね。物理、化学、地学、生物は、やはり中学校と高校の勉強がとても大切です。学校時代のような勉強をすることはなかなかないと思いますので、ぜひ中学校と高校の教科書、問題集、教材などは取っておいていただきたいと思います。そして、繰り返し繰り返し勉強していただきたいと思います。
9. 私は最近、古典をもう一度勉強したいなあと思っています。古文や漢文は中学校や高校でしか教わったことがないです。おそらく皆さんもそうだと思います。放送をお聴きの皆さんも、もう一度古典を勉強したいとか漢文を勉強したいといっても、ゼロから勉強するのはなかなか大変だと思います。しかし、中学校や高校の教科書が手元にあると、そのときのことを思い出しながらまた勉強ができますので、非常に効率がよいです。それから、現代文も、明治や大正の作品などは中学校や高校の教科書にたくさん出ていますので、それらを基礎にして、その次のものを勉強すると教養の幅が広がります。
10. 今日は、先週と今週にかけて中学 3 年生・高校 3 年生にたくさんお会いしてお願いしていることを、放送をお聴きの皆さんにもお願いをさせていただきました。中学校、高校、大学、専門学校など学校で勉強した教科書、ノート、参考書、いろいろな教材は取っておいて一生に渡って勉強をし続けていただきたいこと。そして、それは人生の基礎、教養の基礎、また知識の基礎になること。これは私からのメッセージです。ぜひ皆さんも、学校の勉強こそ世の中で役に立つということを、お近くにいらっしゃる卒業生の皆さんにお伝えいただければ有難いと思います。